

加地市政3期目スタート

# 『つながり 動き出す』

みんながワクワクするまち小郡へ

## プロフィール

昭和39年11月13日生まれ、60歳。  
埼玉大学経済学部卒、NBC長崎放送、  
TVQ九州放送アナウンサー。  
平成29年5月小郡市長就任。  
好きな言葉は「決断」。  
趣味は読書、映画鑑賞。

## コストコを生かした まちのさらなる活性化

立地協定から約2年半と  
いう短い期間で、令和6年  
11月に「コストコ小郡倉庫  
店」がオープンしました。  
1日約3千人〜7千人が来  
店します。今後は「筑後小  
郡インターチェンジ周辺ま  
ちづくり構想」に基づいた、

4月の市長選挙で再選を果たし、第7代小  
郡市長に就任した加地市長。5月15日に初登  
庁し、就任式に出席しました。  
今回の特集では、加地市長に3期目の抱負  
と今後の市政運営を語ってもらいます。

4月の市長選挙は無投票  
であったため、市民の皆さ  
んに市の将来を考えていた  
だく貴重な機会がありませ  
んでした。  
3期目に向け、市民の皆  
さんの信頼と期待を受け止  
め、私の思いを皆さんにお  
伝えします。

## 宝満川左岸地域の 移住・定住策の推進

味坂・御原地域は、農業  
を主な産業としてきたエリ  
アです。厳しい土地利用規  
制や高齢化の進む農家の後  
継者不足により、集落の活  
力低下が懸念されています。



光行の「あじさかポピー園」

この地域の活性化は本市の  
重要課題であり、今後、新  
たなビジネス展開や空き家  
の活用など、さまざまな  
角度から地域再生に取り組  
んでいきます。

特に、本市が全国60自治  
体の1つに選ばれた国の地  
方創生伴走支援制度を活用  
しながら、自然を身近に感  
じる環境の中で子どもを育  
てたいという人の転入につ  
なげ、持続可能で自然と農  
業が調和した活力ある地域  
づくりのための施策を実施  
していきます。

## 大型公共施設 建替えの着実な推進

現在、「学校給食センター」、「三井消防署」そして「体育館」の建替えを進めています。未来を担う子どもたちへの安心・安全な学校給食の提供や消防・救急など市民の皆さんの生命・財産を守る拠点は、市民生活にとって重要な施設です。建替えを行うことで、さらなる市民サービスの向上を図ります。



新体育館構想図

そして新体育館は、アリーナ棟と多目的棟で構成し、スポーツ以外にも講演やイベントなどで活用できるほか、災害時には避難所として大きな役割を果たします。令和8年春からアリーナ棟の建設に着手し、令和11年春の完成に向けて着実に事業を実施します。また、築63年を超える市庁舎の建替えは、引き延ばしておくわけにはいきません。建替えに必要な整備計画の策定を進めていきます。

## 『つながり 動き出す』 みんながワクワクするまち小郡へ

1期目は、市民の皆さんと行政の共感の取組を意識した「つながるまち！小郡」をスローガンに。2期目は、コロナ禍を乗り越え、未来の共創へ「もっとつながろう！小郡」と呼びかけました。

小郡市はまだまだ成長へ

の潜在力があります。その力を解放させ、「つながり 動き出す！小郡ーみんながワクワクするまち小郡へ」をスローガンに、市民と一緒にまちづくりを進めていきます。皆さんの「ワクワク」を原動力に頑張ります。



美鈴の社区「パレードリリース」

# 決断

令和7年5月15日

小郡市長 加地良光

